

相田地区地区計画（計画書）

告示決定日 平成7年3月20日

名	称	相田地区地区計画	
位	置	飯塚市大字相田地内	
面	積	約23.4ha	
区保 域 の全 整備 の ・ 開方 発 及針 び	地区計画の目標	本区域は、九州工業大学情報工学部の北西部に位置し、高尾団地に隣接した旧西日本ポーター（鶏舎）跡地と旧集落地であり、大規模な住宅団地の造成が計画されている地区である。そこで周辺の良好な学園地区と住環境との調和を考えた開発が必要とされ、健全で潤いのある住環境を形成することを目的とする。	
	土地利用の方針	総合計画で位置づけられている丘陵地開発のモデル的な地区として、周囲の自然と調和を図りつつ、低層戸建て住宅地の形成を図る。	
	建築物等の整備の方針	低層住宅地区として、意匠の制限等を定め、良好な住環境の整備を図る。	
	地区施設の整備の方針	開発での根幹的施設である地区内道路を整備し、景観に配慮した研究開発団地を目指す。	
区 地 区 整 備 計 画	地区施設の配置及び規模	地区内の道路整備を計画図表示のとおり行う。 ①号道路 W=12.0m L=625m	
	建築物等に 関する 事項	地区の名称	相田地区整備計画
		地区の面積	約23.4ha
	建築物等の用途の制限	建築物の建築にあたっては、次の点に留意する。 ・建築物の意匠は、周囲の景観と調和のとれたものとする。 ・建築物の屋根及び外壁もしくはこれに代わる柱の色彩は、周辺との調和のとれた落ち着いた色調とする。	